



クラブ広報委員会 伊藤祥文 古川弘一 伊藤雅昭 R.I.認証 S28.6.22 例会 毎週金曜日12:30~13:30 例会会場 ツシマール会館 会長 鈴木吉男 幹事 寺島淳一 http://www.tsushima-rc.org
委員長 伊藤 基 稲垣宏高 開田 広 事務局 〒496-0044 津島市立込町3-26-2 ツシマール会館内 TEL(0567)26-1600 FAX(0567)26-1661 e-mail:info@tsushima-rc.org

本日の行事予定 (2013年9月13日)

第2938回例会

卓話担当: 卓話担当: 吉田康裕君

講師: 書道家 一ノ瀬芳翠氏

演題: 「愛と平和のメッセージ」

で、197ヶ国に45,000余りのクラブがあり、130万人余りの会員がいるということです。ロータリーの会員数は全世界で約120万人です。

幹事報告

寺島淳一幹事

1. 先週に続き、青年交換学生のジェッシー君に出席して頂いております。後ほど鈴木会長より9月分のお小遣いをお渡し頂き、近況報告をしていただきます。



先回の記録 (例会)

第2937回 '13年9月6日(金) 晴れ

《青少年のための月間》

卓話担当: 新世代委員長 加藤則之君

講師: 地区青少年交換副委員長

高木政義君 (名古屋大須RC)

演題: 「交換留学について」

ロータリーソング 「四つのテスト」

ソングリーダー 伊藤誠君

ゲスト 青少年交換学生 ジェッシー・

ラフランス・ロビノウ君

ビジター 加藤憲治君 (あまRC)

会員総数 67名 8月9日例会分訂正

出席免除会員 21名 欠席会員 26名

本日出席会員 52名 MAKEUP会員 18名

本日の出席率 77.61% 訂正出席率 95.16%

超過出席 鈴木吉男君、伊藤哲朗君、寺島淳一君、加藤則之君、伊藤誠君、山田勝弘君(青少年交換学生成田浩規君壮行会)、鈴木吉男君、寺島淳一君、田中正明君(近代海部郡誕生100年打合せ)

2. 9月7日(土)、J C東海地区愛知ブロック第46回ブロック大会に鈴木吉男会長に出席していただきます。
3. 9月8日(日)、第3期RLIが「星城大学リハビリテーション学院」で9:30~17:00まで開催されます。安江正博会長エレクトに出席していただきます。長時間の研修大変ご苦労様です。
4. 9月12日(木)、16:00~「地区米山奨学委員長会議」がキャッスルプラザホテルで開催されます。山本達彦米山奨学委員長に出席していただきます。
5. 本日『ロータリーの友』9月号と2012~2013年度の『ガバナー月信』最終号を配布しました。『ガバナー月信』最終号には前年度の篠田会長と稲垣幹事・鈴木吉男地区識字率向上委員長が載っていますのでご覧ください。また、今年度の『ガバナー月信』9月号を回覧させていただいております。
6. 本日、10月4日の「ガバナー公式訪問例会」のご案内を配布しましたので、出欠のご返事をよろしくお願いいたします。なお今年度もあまRCとの合同例会で津島RCがホストクラブとなっております。
7. 本日例会終了後、役員・理事・委員長会議を開催します。該当の方は出席をお願いします。以上です。よろしくお願いいたします。

会長挨拶



鈴木吉男会長

ライオンズクラブは、「Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety」の頭文字「LIONS」を並べたものです。テキサス州ダラス

RCのジョーンズという会員がロータリーを脱会して、1917年に創立しました。この当時、ロータリークラブでは“I serve”か“We serve”かでロータリーを二分するような議論が行われていました。ライオンズクラブのモットーは“We serve”



水野人志ニコボックス委員
加藤憲治君 (あまRC) 皆様
に公私共各所で格別お世話にな
っております。②出会いに感謝！

鈴木吉男会長、伊藤哲朗副会長、
寺島淳一幹事 ①卓話講師に、
地区青少年交換副委員長高木政
義君をお迎えして。

②青少年交換学生ジェシー君をお迎えして。

浅井賢次君 ①9月4日大雨の中でしたが、老人
クラブのグランドゴルフが長浜ドームで行われ、
多人数の中でブービー賞で優勝者と同じ景品クラ
ブをいただきました。喜んで良いのかわかりませ
ん。②堀田力男君にお世話になりました。③写真
が載りました。

余郷利彦君 ①滝川君、お伊勢さんでの写真をい
ただきました。②あまRC加藤憲治さんをお迎え
して。

宇佐美三郎君 おかげ様で会頭に内定しました。

加藤則之君 今月は青少年月間で地区青少年交換
高木副委員長に卓話をお願いしています。よろし
くお願いします。

横井知代君 地区青少年交換委員会の高木政義副
院長をお迎えして。

坂井裕君 消防に寄附したことが新聞に載りまし
た。

住田由純君 本日司会をやります。

滝川林一君 ①愛犬に顔を噛まれました。トホホ。
②本日早退します。

鶴見治貞君 堀田ニコボックス副委員長に見つめ
られましたので……。

水野憲雄君 ニコボックスメンバー、努力してい
ます。みんなに嫌われないようにします。

伊藤哲朗君 松崎先生にお世話になりました。

日比一昭君 UFJ銀行の開田さんにお世話にな
りました。

児玉昭君 松崎院長さんにお世話になりました。

幅辰雄君 先回欠席しました。

開田広君、伊藤誠君、堀田力男君、伊藤雅昭君、
伊藤哲朗君、小林啓子君、生田達一君、加藤則之
君、大河内勝彦君 ウィークリーに写真が載りまし
て。

浅井彦治君、岡本康義君、水野人志君、松崎安孝
君、中野義光君、小林啓子君 その他。



卓 話

《青少年のための月間》

卓話担当：新世代委員長 加藤則之君

講 師：地区青少年交換副委員長

高木政義君 (名古屋大須RC)

演 題：「交換留学について」



今月9月は青少年(新世代)のための月間です。
地区青少年奉仕委員会の中には、インターアクト
委員会、ローターアクト委員会、RYLA委員会、
青少年交換委員会があります。青少年奉仕の一つ
である青少年交換の概要等について説明します。

【歴史】

1929年 米国とデンマーク(コペンハーゲン)で最
初の交換。

1962年 日本の第370地区よりオーストラリアへ
派遣。

1968年 第250地区(2760地区の前身)と米国で
実施。

Girl from Japan flies
in with a home-made
tartan



【交換実施国】

13カ国(オーストラリア、米国、カナダ、フィン
ランド、フランス、ドイツ、ノルウェー、スイス、
ブラジル、ベネズエラ、台湾、韓国、タイ)。

世界では毎年、約8500名の高校生が交換学生とし
て交流しています。

【第2760地区の実績(1968～2013年)】

1968年より(長期)、派遣402名、受入398名。

未経験クラブは………82RC中19RC(23%)

10年間経験なしクラブは………47RC(57%)

44年間で10人以上の受入経験のあるクラブ

………12RC(15%)

※全国で、派遣・受入ともに 200～340 名が、毎年交換を実施しています。

【仕組みⅠ．派遣】

クラブとしては派遣に対してはあまり関与することはありません。

- ・スケジュール (ロータリー年度)
- 4～5月：地区協議会にて募集要項発表 (前年度)
- 7月末：申請書締め切り (当年度)
- 8月第1土曜日：選考会(筆記試験及び口頭面接)
- 8月第2土曜日：可否通知
- 8月最終週：1泊でのオリエンテーション
- 9月～翌8月：オリエンテーション(9～10回)
- 8月：夏派遣出発－1年後帰国 (翌年度)
- 8月以降(1年間)：帰国生として委員会に協力 (翌々年度)



8月24、25日犬山にて、今年度の第1回オリエンテーションが開催されました。前列真中の赤いジャケットの青年が津島RC受入のジェッシー君。

条件等

1. ロータリアンの子弟が参加できる唯一のロータリープログラムです。
2. 16歳以上、18.5歳未満(出発時)の高校生を対象とします。
3. 1ヶ年の長期留学のみ
春派遣は3月に出発し、翌3月頃帰国(現在は行っていません)。
夏派遣は8月に出発し、翌7月か8月に帰国。
4. 費用は、往復旅費及び保険、個人的衣服等のみ。滞在費、食費、学校関係費用(授業料等)は受入RCにて負担。
5. 小遣いとして、\$70～100程度が毎月支給されます。
6. ホストファミリーは通常3～4カ所です。
7. 国際親善大使として、相互理解、相互親睦をめざします。

【仕組みⅡ．受入】

1. 受入時期 1月中旬：オーストラリア(1年)
8月下旬：北米、欧州、南米、アジア
2. 受入クラブの費用
学校関係費用、クラブでの会合費(35～70万円)
毎月の小遣いとして1万円。

3. ホストファミリーの費用は、食費等の生活費。
4. ホストファミリー補助金として地区委員会より5万円/月支給。
5. ホストファミリーは、3～4ヶ所/年が望ましい。
6. 個人的な費用(電話代、写真代、部活費等)は個人負担。そのために1万円/月の小遣いを渡しています。
7. それぞれの国、学校等の法規に加えて、国際共通ルールに従って受入をします(4Dルール)。
①DRIVE (運転の禁止)
②DRINK (飲酒の禁止)
③DRUG (喫煙、麻薬の禁止)
④DATE (緊密な男女間交遊関係の禁止)
上記4つのルールを破ったときには、強制帰国もあり得ます。
8. ホストファミリーで決められた約束事を守る(門限等)。
9. 国際親善のために来日しています。日本の文化、習慣、歴史等体験させてください。
10. クラブでカウンセラーを選任して日常の問題の早期解決を図ることが成功のポイントです。



本日、鈴木会長よりジェッシー君に9月分のお小遣いを渡しました。

このような青少年交換での留意点は：

- ・ 1年間という長期です。自分の子供と同じと考える。
- ・ 日常は日本語で。英語を使うと日本への適合が遅れる。
- ・ YES/NOをはっきり言う。曖昧がもっとも良くない。
- ・ 過度にちやほやしない。お客さん扱いをしない。
- ・ ホスト間で対応の差が出ないように、情報交換を頻繁に。
- ・ 問題になりそうなときは、クラブカウンセラー、青少年交換委員長を中心に早めに対応する。
- ・ クラブとして受けたプログラムです。全会員を巻き込んでの活動が大切です。



ニホンゴヲ、オボエマシタ。
ニホンハタノシイ、オイシイ。
デモ、マッチャ(抹茶)ト、
ナットウ(納豆)ハ、
ダメデス。

最初にセントレアに来たときは、おどおどとして不安そうな顔をしてきます。1年間ホストし、帰国が近くなると、ほとんどの学生は帰りたくないと言います。空港でハグして別れるときの感動は、まさに自分の子供が巣立つときと同じです。自分の子供が、世界各地にいるような気分になります。是非一度、体験してみてください。



9月1日の青少年交換派遣
トでは、青少年交換派遣
が終了した学生たちの帰
国報告がありました。

その他

今月は私が司会をやらせていただきます。



生田達一親睦活動副委員長



住田由純会場委員

RI ニュースリリース (8月7日)

ロータリーとゲイツ財団がポリオ撲滅の寄付パートナーシップを拡大

国際ロータリー（本部：米国エバンストン、会長：田中作次）とビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団はこの度、ポリオの撲滅活動を支援するパートナーシップの拡大を発表しました。この新たなパートナーシップは、今後5年間、ロータリーがポリオ撲滅に寄せる寄付に対して、ゲイツ財団が2倍の額を上乗せするというものです（対象となる寄付額は各年3,500万ドルまで）。このパートナーシップを通じて、最高総額5億2,500万ドル（525億円）の資金を確保できる可能性があり、達成間近にあるポリオ撲滅活動の大きな後押しとなることが期待されます。

このニュースは、国際大会にて、160カ国から2万人以上のロータリー会員が集まる中、発表されました。ゲイツ財団 CEO のジェフ・レイクス氏は発表に際してビデオメッセージを寄せ、ロータリーのこれまでの貢献を称え、ともにポリオを撲滅して世界の保健衛生の新たな1ページを築こうと参加者に呼びかけると、ナイジェリアのロータリークラブ会員であるエメカ・オフォールさんがポリオ撲滅のために100万ドルの寄付を誓約し、

ゲイツ財団からの上乗せ対象となる最初の寄付が行われました。

ロータリーがこれまで20年以上にわたるポリオ撲滅活動で寄付した資金は12億ドル（1,200億円）に上ります。2007年からはゲイツ財団とも協力して資金確保に努めており、ゲイツ財団からの3億5,500万ドルに対して、ロータリーは2012年に2億ドルを上乗せ寄付しました。この上乗せ寄付は当初の予定よりも6カ月早く集めることができたため、その意欲を称えて、ゲイツ財団はさらに5,000万ドルを寄付しました。

寄付金はすべて、ポリオ感染国での予防接種活動のために活用されます。2013年4月の世界ワクチンサミットでは、ポリオ撲滅活動が最終局面にあるとして、6年間にわたる包括的な撲滅計画が打ち立てられましたが、2018年までの活動資金としてまだ15億ドルが不足しています。ロータリーのポリオ撲滅活動を率いるジョン・ジャーム氏（ロータリー元副会長）も、今こそ最後の一押しでポリオ撲滅の仕事を終える重要性を訴えます。「私たちには強力な活動プランがあり、すべての子どもたちに予防接種を提供する手段を持っています。あとは資金不足を埋められれば、ポリオという恐ろしい病を撲滅できるはずです。ロータリーとパートナー団体は、ポリオのない世界を実現するまで、活動に全力を尽くします」

次回例会

第2939回 '13年9月20日(金)

《ガバナー補佐訪問例会》

時間：12時半～

会場：ツシマウール会館

その他：クラブ協議会（例会終了後）

例会変更、その他のお知らせ

■10月4日(金)

《ガバナー公式訪問例会》

時間：12:30～

会場：名鉄グランドホテル11F 柏の間

その他：あまRCとの合同。例会終了後、記念撮影があります。

■10月18日(金)→19日(土)

～地区補助金(社会奉仕委員会)事業～

《近代海部郡誕生100年記念式典》

時間：13:00～(予定)

会場：あま市美和文化会館

■国際奉仕「台北滬尾RC訪問」

10月26日(土)～28日(月)